

令和 6 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	情報	年次	1 学年	使用教材	図説情報 I (実教出版)
科目名	情報 I		必修		図説情報 I ワークブック
		単位	2		

科目の目標

- (1) 情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。
- (2) 情報と情報技術を使った問題の発見と解決をするための知識と技能を身につける。
- (3) 身につけた知識と技能を利活用できるようにする。

学習方法

情報リテラシー学習として、効果的なコミュニケーションの実現のための知識・技能を学びます。

情報モラル学習として、情報法規や制度等のための知識・技能を学びます。

学んだ知識・技能を活用するためにクロームブックなどを使用します。

情報の基礎としてワープロなどのソフトを利用し検定試験にも挑戦します。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	情報リテラシーや情報モラルの知識や技能を観点の趣旨とします。 主に、単元テストで評価します。
②	思考・判断・表現	身につけた知識や技能を活用しているかを観点の趣旨とします。 主に、学習プリント、成果物等で評価します。
③	主体的に学習に取り組む態度	情報社会に主体的に参画する態度を養う活動をしているかを観点の趣旨とします。主に授業への取り組み、実技の進み具合、検定試験等への取り組みで評価します。

評定への総括

評語			評価	評定
A	A	A	10 / 9	5
A	A	B	8	4
A	B	B	7	
A	A	C		
A	B	C	6 / 5	3
B	B	B	4 / 3	2
A	C	C		
B	C	C	2 / 1	1
C	C	C		

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
学習状況の観察	○	○	○	学習状況、主体的に取り組んでいるか等
単元テスト	◎			単元テストにおける到達度
学習ノート			○	ノートの活用度合
学習プリント		◎		学習プリントの内容
実習課題		○	◎	協働的な取り組みを行っているか
検定試験への取り組み	○		○	検定合格に向け主体的に取り組んでいるか
PG学習ツールの活用			○	活用することができているか

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名:情報 I

評価の観点 内容のまとめり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	1章 情報社会と問題解決	情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けているか。情報リテラシーやモラルを身につけているか。	情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について思考できるか。情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察できるか。	学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。アンケートに関する実習に主体的に取り組んでいるか。
2	2章 コミュニケーションと情報デザイン	メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解できているか。情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解できているか。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けているか。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択できるか。コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えられるか。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現できるか。	学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。スライド資料作成に関する実習に主体的に取り組んでいるか。
3	3章 情報とコンピュータ	コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解しているか。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察できるか。	学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。ワープロ検定に主体的に取り組んでいるか。
4	4章 アルゴリズムとプログラム	アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータを活用する方法について理解し技能を身に付けること。	目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングを行うこと。	学習プリントに取り組むこと。プログラミング学習ツールを積極的に活用しているか。
5	-			
6	-			
7	-			
8				

年間学習計画

教科(情報)学年(1)
履修形態(必修)

科目(情報Ⅰ)
単位(2)

[illegible]

単元の計画

教科名		情報	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力
科目名		情報Ⅰ	教材 題材	教科書		
単位数		2		学習ノート		
単元名		1章 情報社会と問題解決		学習プリント		
内容のまとめ		1 問題解決 2 情報社会における法規と制度 3 情報セキュリティと個人が行う対策		Chromebook NHK情報Ⅰ		
単元の目標		知識・技能 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けること。 情報リテラシーやモラルを身につけること。	思考・判断・表現 情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について考えること。 情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察すること。	主体的に学習に取り組む態度 学習プリントに取り組むこと。 継続的に情報スキルアップに取り組むこと(タイピング等)。 アンケートに関する実習に主体的に取り組むこと。		
単元の学習内容		・問題解決の意味を理解し、問題解決の流れについて学ぶ。 ・情報収集のための手法や収集した情報を整理する方法について学ぶ。 ・個人情報やプライバシー、個人情報の保護や管理と関連権利(プライバシー権、肖像権、パブリシティ権)について学ぶ。 ・個人で行うセキュリティ対策である認証の概要について学ぶ。				
単元の評価規準		知識・技能 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けているか。 情報リテラシーやモラルを身につけているか。	思考・判断・表現 情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について思考できるか。 情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察できるか。	主体的に学習に取り組む態度 学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 アンケートに関する実習に主体的に取り組んでいるか。		
主な評価方法	学習状況の観察	○	○	○		
	単元テスト	○				
	学習ノート			○		
	学習プリント		○			
	実習課題		○	○		
配当時間		15時間				
補足等						

単元の計画

教科名		情報	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		情報 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		学習ノート		
単元名		2章 コミュニケーションと情報デザイン		学習プリント		
内容のまとめ		1 メディア 2 コミュニケーション 3 情報デザインと表現の工夫 4 コンテンツの制作		Chromebook NHK情報 I		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解すること。 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解すること。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けること。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択すること。 コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えること。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現すること。		学習プリントに取り組むこと。 継続的に情報スキルアップに取り組むこと(タイピング等)。 スライド資料作成に関する実習に主体的に取り組むこと。	
単元の学習内容		・メディアの機能と特性について学ぶ。特に、さまざまな情報メディアの特徴について学ぶ。				
		・コミュニケーションの定義、手段、形態について学ぶ。				
		・身のまわりにある、文字や音声、図やイラストによる情報で使われている工夫について学ぶ。				
		・スライド制作と見やすくするための工夫について学ぶ。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解できているか。 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解できているか。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けているか。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択できるか。 コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えられるか。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現できるか。		学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 スライド資料作成に関する実習に主体的に取り組んでいるか。	
主な評価方法	学習状況の観察	○	○		○	
	単元テスト	○				
	学習ノート				○	
	学習プリント		○			
	実習課題		○		○	
配当時間		15時間				
補足等						

単元の計画

教科名		情報	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力
科目名		情報 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		学習ノート		
単元名		3章 情報とコンピュータ		学習プリント		
内容のまとめ		1 情報の表し方 2 コンピュータでのデジタル表現 3 情報機器とコンピュータ 0		Chromebook NHK情報 I ワープロ検定		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解すること。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察すること。		学習プリントに取り組むこと。 継続的に情報スキルアップに取り組むこと。 ワープロ検定に主体的に取り組むこと。	
単元の学習内容		・アナログとデジタル、デジタルデータの特徴(情報の正確な再現・情報の加工の容易さなど)について学ぶ。				
		・情報量、ビット、バイト、2進法、2進数について学ぶ。				
		・コンピュータ内部での数値(2進数、16進数)の表現について学ぶ。				
		・ハードウェアとソフトウェアの違い、コンピュータ本体の働き、OSとアプリケーションソフトの関係について学ぶ。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解しているか。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察できるか。		学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 ワープロ検定に主体的に取り組んでいるか。	
主な 評価 方法	学習状況の観察	○	○		○	
	単元テスト	○				
	学習ノート				○	
	学習プリント		○			
	検定試験への取組	○			○	
配当時間		25時間				
補足等						

単元の計画

教科名		情報	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・自己指導力
科目名		情報 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		学習ノート		
単元名		4章 アルゴリズムとプログラム		学習プリント		
内容のまとめ		1 アルゴリズムと基本構造 2 プログラムの基礎 3 プログラムの応用		Chromebook NHK情報 I ProGate		
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
		アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータを活用する方法について理解し技能を身に付けること。	目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングを行うこと。	学習プリントに取り組むこと。プログラミング学習ツールを積極的に活用しているか。		
単元の学習内容		・アルゴリズムの基本やフローチャート(流れ図)について学ぶ。				
		・アルゴリズムの基本構造(順次、選択、繰り返し)、プログラムの構造について学ぶ。				
		・プログラムの作成方法を学ぶ。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
		アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータを活用する方法について理解し技能を身に付けているか。	目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングを行うことができるか。	学習プリントへの取り組み。プログラミング学習ツールの到達度。		
主な 評価 方法	学習状況の観察	○	○	○		
	単元テスト	○				
	学習ノート			○		
	学習プリント		○			
	実習課題		○	○		
	PG学習ツール			○		
配当時間		15時間				
補足等						